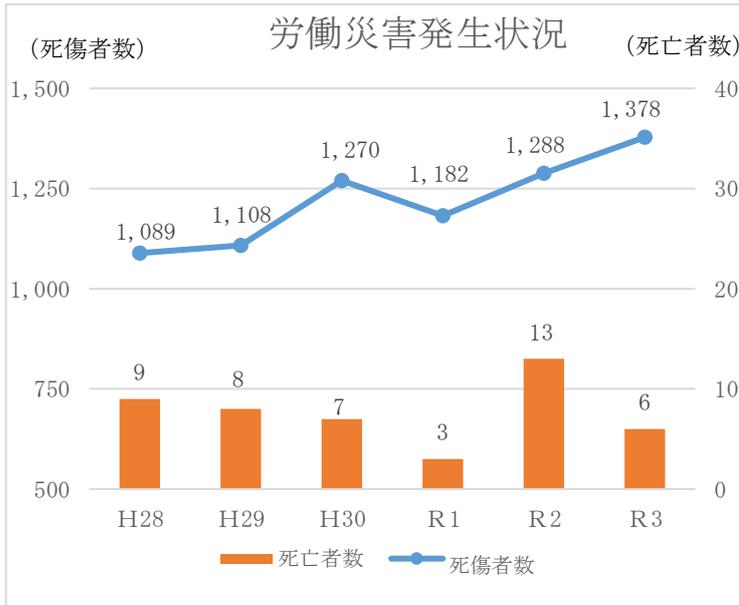


令和3年 佐賀県内の労働災害発生状況



労働災害の発生状況は、休業4日以上^の死傷災害が**1,378人**（前年同期比**7.0%**増）、死亡災害は**6人**（前年同期比**53.8%**減）となっています。

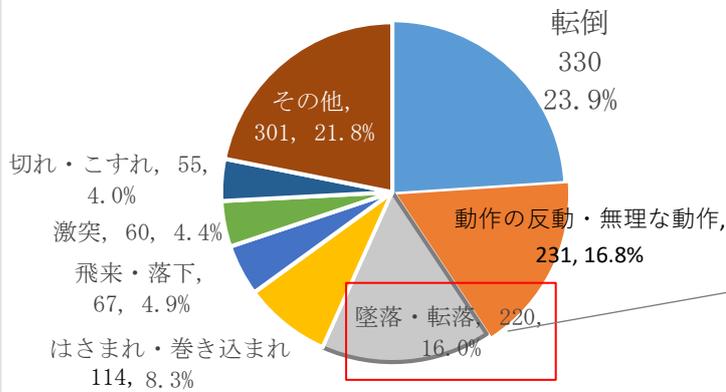
【死亡災害事例】

- 2月 建設業 作業床を移動中、開口部から40m墜落
- 3月 製造業 作業場を通行中、フォークリフトに激突された
- 6月 採石業 通路を通行中、トラクターショベルに轢かれた
- 10月 保健衛生業 利用者から新型コロナウイルスに感染した
- 10月 建設業 トラック荷台で玉掛け中、1.2m墜落
- 10月 建設業 雑木等を草刈り中、斜面から1.3m墜落

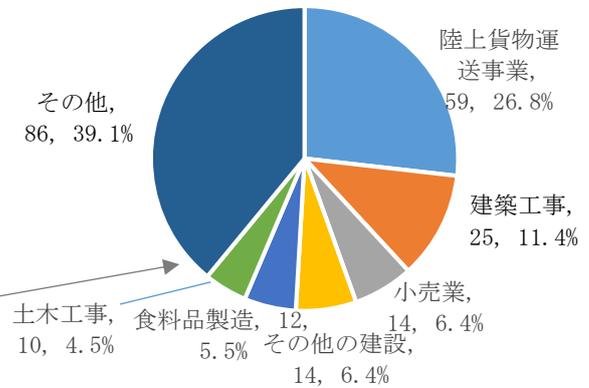
事故の型別でみると転倒災害が**330人**（前年同期比**20.0%**増）で最も多く、次いで動作の反動・無理の動作（腰痛等）が**231人**（前年同期比**10.0%**増）、墜落・転落災害が**220人**（前年同期比**11.6%**減）の順となっている。

墜落・転落災害を業種（中分類）でみると、陸上貨物運送事業が**59人**と最も多く、次いで建築工事が**25人**となっており、この2業種で全体の1/3以上を占めている。

事故の型別



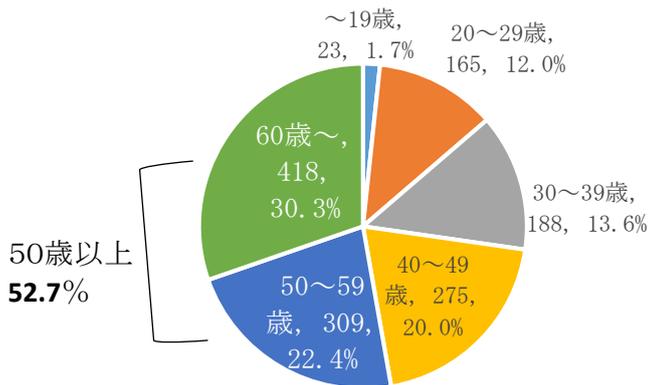
墜落・転落災害の業種別（中分類）



年齢別では、60歳～が**418人**と最も多く、次いで50歳代が**309人**であり、50歳以上が**52.7%**を占めている。

経験年数別では、1年超～5年以下が**384人**と最も多く、次いで～1年が**379人**となっており、5年以下が**55.4%**を占めている。

被災者の年齢別



被災者の経験年数別

